

### ●フリクション低減(2)

#### ○DLCコーティングカムシャフト

カムシャフトには、カム駒部に量産市販車としてはRC213V-Sにのみ採用されていたDLCコーティングを施しています。フィンガーフォロワー式のロッカーアームの採用と併せ、DLC未処理の物と比べバルブ駆動ロスを約35%削減しています。

■カムシャフト



#### ○スターターレイアウト

エンジン始動は、従来クランクシャフトを駆動して行いましたが、RR-Rではクラッチメインシャフトを駆動する方式\*を採用。ワンウェイクラッチのフリクションを低減するために、ワンウェイクラッチを従来のクランクシャフトから、より低回転なクラッチメインシャフトに移設しました。これにより、クランクシャフト短縮や、スターターモーターからの回転伝達にプライマリードリブンギアを兼用させることでコンパクトな配置を可能とし、サーキットでの走行に求められる深いバンク角確保にも寄与しています。

※ 特許出願中:クラッチメインシャフト駆動によるエンジン始動方式。

■スターターレイアウト (CGイメージ)

